

Topics

(平成23年4月～平成23年9月)

《平成23年4月》

▶ 鹿児島県内ファミリーマートへのATM設置

平成23年5月から9月にかけて鹿児島県内のファミリーマート約80か店にATMを設置することを株式会社南九州ファミリーマートと合意しました。これにより鹿児島県内のほぼ全てのファミリーマート店舗約200か店において当行ATMがご利用できるようになりました。

▶ 京都銀行との交換研修

当行と京都銀行は3ヶ月間の交換研修を行いました。当行は観光産業に対する融資や経営サポート手法の習得を目的として行員を派遣しました。当行では京都銀行の行員を受け入れ、農業分野に関する実践的なノウハウを提供しました。

《平成23年5月》

▶ 共同利用型KeyMan[※]の稼働

当行、株式会社十八銀行、株式会社山梨中央銀行の3行で平成20年7月から構築を進めていた共同利用型KeyManが、平成23年5月6日より単独運用から共同利用型へ移行し、稼働しました。

※KeyMan…融資業務を支援するシステム。

▶ 次世代育成支援対策推進法に基づく「認定」

次世代育成支援対策推進法施行に伴う事業主行動計画の策定や実施について認定企業となる要件に適合しているとして、平成23年5月11日付で鹿児島労働局長より認定を受けました。

今回の認定は、従業員の仕事と子育ての両立支援を積極的に取り組んでいることが認められたもので、当行は3回目の認定となりました。

《平成23年6月》

▶ 宮崎支店の移転

宮崎支店を老朽化に伴い新築移転しました。新店舗は、太陽光発電設置や屋上・壁面緑化、ユニバーサルデザイン取入により環境・人に配慮した建物構造となっています。また、土日祝日もご利用いただける「住宅センター宮崎」も設置しました。

▶ 地元事業者へのグリーンエネルギー[※]取組支援に係るビジネスマッチング契約の締結

環境配慮型経営を実施する事業者の「グリーンエネルギー」への取組みを支援することを目的に、地方銀行で初めてエナジーグリーン株式会社とビジネスマッチング契約を締結しました。

※太陽光、風力、地熱、バイオマス等の自然エネルギーから生み出されたエネルギー。その「環境付加価値」を「グリーンエネルギー証書」という形で販売できる仕組み。

» 「九州新幹線全線開業記念商談会」の開催

九州新幹線全線開業を契機として、「九州新幹線全線開業記念商談会」を開催しました。本商談会は、新博多駅ビル「JR博多シティ」で事業を展開するバイヤーを対象に行われ、55社が参加しました。

» アジア開発銀行の発行する「ウォーター・ボンド」への投資

CSR活動や環境保全活動の一環として、アジア・太平洋地域の開発途上国における上下水道整備や水質汚染などの環境問題改善事業を支援するため、アジア開発銀行を通じ、同行が発行する「ウォーター・ボンド」に投資しました。

《平成23年7月》

» 「かざん環境格付融資・利子補給付きローン」*の実行

環境省の「環境配慮型設備投資促進利子補給金交付事業」を活用した融資として、九州の地方銀行で初めて「かざん環境格付融資・利子補給付きローン」を実行しました。

※「かざん環境格付融資・利子補給付きローン」…財団法人日本環境協会から認定を受けた環境配慮型設備投資計画について、融資利益を上限として最大で年2%まで利子補給を3年間受けることができる商品。

《平成23年8月》

» 「親子で研究!かざん夏休みお金の教室」の開催

「金融教育を通じた地域貢献事業」の一環として、小学生の皆さんに金銭感覚について考え、金融経済に対する興味を深めてもらうために「親子で研究!かざん夏休みお金の教室」を開催し、参加した小学生の皆さんを主体に、お金についての授業や為替取引体験を行いました。

《平成23年9月》

» 「かごしまエコファンド制度」のクレジット購入及び活用

鹿児島県の新制度である「かごしまエコファンド制度」において、本県第一号でCO2吸収量400トンをクレジット購入しました。

